

各小学校区に開設!

圏共生社会福祉課 ☎727・9501 FAX727・3539

ささえあいステーションに お立ち寄りください

一覧マップ(QRコード)で、お近くのステーションをチェック!



まちかど福祉相談
ささえあいステーション
箕面市
社会福祉協議会

かつて日本では、長屋などの共同井戸に人が集まり、自然な助け合いが生まれていました。人と人とのつながりが薄れつつある今、現代版の共同井戸としての役割を果たすのが「ささえあいステーション」です。

市では、全14小学校区で同ステーションを週1回開設。その多くでコミュニティカフェを併設するなど、地域で住民同士がつながる拠点として機能しています。また、各ステーションには、市社協の職員が「地域福祉コーディネーター」として常駐し、日常の困りごとから地域課題まで、丁寧に話を伺い必要な支援を行っています。

ささえあいステーションでは…

約8割のステーションに「コミュニティカフェ」を併設しています!

地域のボランティアのかたが運営するカフェで、多世代のかたが自由に交流できる場として利用されています。いざというときのためにも、日頃からご近所同士のつながりを持つことが大切です。ぜひお立ち寄りください。



地域福祉コーディネーターによる「まちかど福祉相談」を実施しています!

介護や子育て、経済的な心配など、日常の困りごとを地域福祉コーディネーターがお聞きし、相談内容に応じて専門機関につないだり、地域の活動を紹介したりします。



例えば

- 子育て(または介護)に追われ、誰にも相談できずに辛い
- 家族がひきこもりになっている
- 隣人のようすがいつもと違うので心配
- 定年退職したが、これまでの経験を地域に役立てたい など

申込不要で、誰でもウェルカム♪

コミュニティカフェの開催状況について、詳しくは右上QRコードをご覧ください。

ささえあいステーションに常駐!

地域福祉コーディネーターのみなさんに聞きました

地域福祉コーディネーターとは?

地域づくりを担う専門職で、各小学校区に配置されています。個人を支援する専門職*と連携しながら、困りごとや課題の早期発見、住民同士のネットワークづくり、新たな活動の立ち上げを支援しています。

*高齢者、障害者、子ども・若者、生活困窮者などを対象とした各種支援分野と連携しています。



地域福祉
コーディネーター
のみなさん

ささえあいステーションの他に、どんな取り組みをしているの?

●地域訪問

自治会などの地域団体や事業所(店舗)を訪問し、それぞれの活動状況や感じている課題、「今後こんな取り組みをしたい」などの声を聞き取り、情報収集や、つながりづくりを進めています。



●「ささえあい推進会議」の開催

小学校区ごとに住民や地域団体、学校、事業所などが年1回集まり、地域福祉コーディネーターが収集した情報や課題を共有し、解決に向けた取り組みを話し合っています。また、隣近所や自治会単位で行う「小地域ささえあい会議」も、必要に応じて随時開催しています。

ささえあいステーションについて、詳しくは市ホームページ(QRコード)をご覧ください。

